

パサバ設立1周年記念講演会
「暴力で解決しない社会を」

11月12日(木) 講師: Bigmama (ビッグママ)
於: ウイングウイング高岡6階

5時間にわたる暴力を受け帰ってきた娘はペラペラの紙のような状態でた...そう語るのにはBigmama。親密になった相手を自分の所有物とみなし支配し束縛するのがDV加害者。一方被害者は心までコントロールされ自分を失っていく。母はDVを徹底的に勉強し、安心と安全を確保した上で娘を毎日抱きしめ大切な存在であることを伝え続けた。

フラッシュバックや怒りの感情と闘いながらも娘が自分自身で立ち上がるのをひたすら待つ。仕向けることは支配と同じときっぱり言われた。DVの根深く深刻な被害を実感すると共に、傷つけられた人が回復して行く為にはまわりの正しい理解とそれに裏打ちされた支え(愛情)と多くの時間が必要だと知った。

(野崎里見)

富山県男女共同参画推進員地域別研修会(高岡ブロック)

2月27日(土) 於: 氷見市いきいき元気館

氷見・射水・高岡3市の推進員が氷見市いきいき元気館に集まり、21年度最後の研修会に参加しました。

射水市連絡会からは、ジェンダーに関する朗読劇を14名の推進員によって熱演され、毎回違ったテーマを取り上げて、わかりやすく工夫されていることに感心させられました。

私たち高岡市連絡会からは、研修会や懇談会などで使用するために作った短いロールプレイングを3本実演しました。

朗読劇もロールプレイングもそれぞれの今後の活動に影響しあい、刺激があったと感じています。また、氷見市社会福祉協議会事務局長 中尾昌美氏より氷見流男女共同参画についての講演もあり、いきいきとした活動の糧となる有意義な研修会でした。氷見市連絡会のみなさん、お世話ありがとうございました。

(山田 徹)

民間支援基金パサバは皆様の支えで2年目を迎えました!

DV被害者が自立の一步を踏み出すための一時支援金を無利子で貸します

DV(ドメスティック・バイオレンス)問題は社会認知もされ、徐々に支援の輪も広がっていますが、未だ被害の相談件数は増加しています。また、子どもへの影響も深刻です。パサバは、誰もが安心して暮らせる何事も暴力で解決しない社会を願って活動します。

賛同するみなさんの会費・寄付で運営されます。あなたのサポートをお願いいたします。

〈会費・寄付振込先〉
ゆうちょ銀行〇七九店(079)当座預金口座番号0057876
口座名 サポート基金パサバ
問合せ先: 080-6358-0838

パサバって?
フランス語で、「一歩一歩」という意味です。

悩んでいることは
ありませんか

DV(夫や恋人からの暴力)
家庭や職場のトラブルや悩み事など
高岡市男女平等推進センター相談室
TEL 0766-20-1811

相談室より

相談室では一人ひとりの気持ちや考え方を尊重し、相談者自身が自分の力を発揮して問題解決に取り組んでいけるようなサポートを行っています。

電話相談や面接の中で相談員とともに問題を整理しながら、今後の見通しをつけていくための知識や情報も提供しています。

相 談 9:30~16:30 月・火・水・金・土
時 間 14:00~20:00 木

【電話相談】【面接相談】(面接相談は予約が必要です。)
※休館日は、毎月第4月曜日・12月29日から翌年の1月3日です。
(相談業務は毎週日曜日がお休みです。)

高岡市末広町1-7(ウイングウイング高岡6階) ● JR高岡駅前

平成20年度の
主なデータ

相談件数: 2,531件 (延件数)
主な主訴: ①生き方(44.7%) ②DV(25.6%)
③夫婦の問題(17.8%)
年 齢 別: ①30歳代(54.4%) ②40歳代(22.5%)

編 集 後 記

私の任期最後の広報誌も無事で上がりました。振り返るとたくさんの経験と素敵な出会いがあった4年間でした。私たちの活動内容を少しでも市民の皆さまに届けたい!という想いで編集にあたってきました。

ご協力いただいた多くの方々に感謝するとともに、今後の「ともだち・共立」もどうぞよろしくお願いいたします。

(瀧澤 健治)

広報部員

瀧澤 健治 柴田真由美
野崎 里見 常木 豊史
石田すみ子 森本 秀子
金 宏実 山下 寛
北林真智子 横田 喜子

家持くん 利長くん

ともだち共立

平等・開発・平和

第8号 富山県男女共同参画推進員高岡連絡会

「ネットワークで実践的活動」

高岡市男女平等・共同参画課 課長 澤田 稚佳子

「共同参画 新たな社会のパスワード」これは内閣府が「男女共同参画週間(6月23日~29日)」の趣旨を伝える標語として募集した平成21年度の最優秀作品です。平成11年に男女共同参画社会基本法が制定されて10年、多様性を尊重した男女共同参画の新たなステージを象徴する標語として募集されました。この10年、男女平等・共同参画推進の取り組みや体制は様々に整備されてきています。高岡市においても、男女平等推進プランの策定、平成20年度には男女平等・共同参画都市宣言を制定するなど、男女平等・共同参画社会の実現に向けて気運を高め、施策に取り組んでいます。内閣府「男女のライフスタイルに関する意識調査」(平成21年)では、10年前と比較すると「どちらかと言えば前進した」と考える人がもつとも多くなっており、「男女の人権の尊重」、「社会における制度のまたは慣行についての配慮」の項目においては、50%以上の人が「どちらかと言えば前進した」と考えています。このように個人の意識はずいぶん変わって、男女平等・共同参画は着実に進展していますが、まだ、いろいろな課題もあります。

男女平等・共同参画の推進は、これまで知識の習得や意識啓発を中心とした取り組みでした。もちろん、これからも重要な取り組みですが、今後の方向性として、「地域における多様な主体のネットワーク化による連携・協働」が考えられています。

県男女共同参画推進員高岡連絡会の皆さんは、地域の中で「気づく、学ぶ、広める」をキーワードに活動されています。広める活動のミニ地区懇談会は、自治会、婦人会、PTAなどそれぞれの地区の団体の連携・協働して、課題解決に向けた大きな流れを作っていく実践だと思えます。また、これまで既に男女平等・共同参画に深く関わっている方だけでなく、若い世代や男性など新しい層にも関心を持っていただくことも必要です。いろいろな市民団体・グループが学習などを通して、それぞれが抱える課題の共通点や相違点を認識し、それぞれの団体の特長を活かしてネットワークしながら地域づくりに参画していくのも実践です。

「男女平等・共同参画」をパスワードに、地域のネットワークで実践的活動が展開されることが、新たな可能性を見つけ、女性の参画促進や、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進、配偶者等に対する暴力の根絶などに向けての課題解決となり、地域の活性化につながるのではないのでしょうか。

この広報紙は高岡市のホームページからご覧いただけます。

高岡市 → 総合サービス案内 ▶ 市政情報 ▶ 市民参加 ▶ 男女平等・共同参画

<http://www.city.takaoka.toyama.jp/kikaku/0208/index.html>

家持くん 利長くん

平成21年度 女と男のパートナー会議

利長くんや射水市のムズムズくんも応援に来てくれました。



開催について

男女共同参画社会の実現に向け、県民一人ひとりに普及・啓発を進めるため、高岡市、射水市、氷見市推進員の企画・運営により「女と男のパートナー会議」を開催しました。

近年、大きな社会問題となりつつある「ドメスティック・バイオレンス(DV)」をテーマとし、家庭の中で埋もれている被害者自身に気づいてもらうことと、地域の住民同士の思いやりや連携が支援につながる大切さを訴えました。

日 時 平成21年9月23日(水・祝) 13:30~15:00
場 所 高岡市生涯学習センター 4階ホール&ホワイエ

参加者へDVの理解を進めるためのロールプレイング「気づいて!DV」を演じることで、自分たちも多くを学ぶことができました。迫真の演技(>_<)とわかりやすい内容に、来場者から好評を博しました。



男女共同参画についてのデータを用い来場者クイズをしました。利長くんやムズムズくんも参加し、楽しく過ごせたようです。



県の男女参画・ボランティア課より富山県DV基本計画(平成21年3月改正)の説明がされました。



内閣府制作DVD「配偶者からの暴力の根絶を目指して」を視聴し、地域での連携、警察や相談窓口など、関係機関の役割を具体的に知りました。

「心に響かせるDV根絶パネル」(NPO法人:男女平等参画推進みなと作成)を展示することで、来場者の皆さんに身近に起こっているDVについて目で感じていただきました。



男女平等EXPO高岡2009

11月1日(日) 於:ウイングウイング高岡4階

会場に多くの来場者を迎え、まず全員で高岡市男女平等・共同参画都市宣言の唱和をしました。続いて高岡連絡会による日常生活のなかの男女共同参画社会をテーマとした寸劇が行われました。[すぐできる家庭での男女共同参画]、[DVを知っていますか?]、[ワーク・ライフ・バランスをしていますか?]の3パターンで、日頃耳にする富山弁だったこともあり、家庭でも職場でもありがちな会話の中に男女共同参画社会のあり方を実感することが出来たのではないのでしょうか?

続いて、「女と男 笑いでコミュニケーション」と題して、落語家桂あやめさんの講演と落語があり、軽快で、巧みな言い回しで会場は笑いが絶えませんでした。

最後に来場者とパネリストによる意見交換をする時間がもたれ、[ワーク・ライフ・バランス]については、昔と今の仕事形態、家庭のあり方について様々な意見が交わされました。(常木 豊史)



ミニ学習会

10月15日(水)…ロールプレイング&ディスカッション

「ワーク・ライフ・バランスを知っていますか?」

仕事と余暇について互いに意見を出し合い、自分らしく輝いて生きる事を考えました。

11月18日(水)…ワークショップ

「2年間の推進員経験を あなたはどのように生かしますか?」

これまで学んだことを家庭生活、仕事、地域活動、団体活動の場でどう生かすのか各々の考えを出し合いました。推進員の任期を終えてからがこの経験を発揮する本当の始まりと確認しました。

1月20日(水)…講演

「DVの理解と被害者支援」 講師:長守 信子相談員

今年度重点を置いて勉強してきたDVについての再確認と被害者支援をしていく上での心構えについて学びました。

mini地区 懇談会

各会場では、男女平等・共同参画都市宣言を参加者全員で唱和しています!

成美校区

11月20日(金)
於:成美公民館(50名参加)
テーマ:私の男女共同参画

成美小学校校長の古市幸子先生を講師に迎え、講演会を開催しました。性差を理解して役割を考えることや、教師や母親、嫁といった色々な立場からのコミュニケーションの方法を話されました。お互いを認め合い、支えあう大切さを感じた講演会でした。

東五位校区

11月7日(土)
於:東五位小学校(35名参加)
テーマ:お父さん、お母さんが遊べば子供も元気

早川たかし氏を講師に迎え、皿回しなどに挑戦してみる一風変わった体験型の楽しい会になりました。けん玉・コマ回しなどの昔ながらの遊びを通じて親子のコミュニケーションが高まると講師は力説されました。講演後の皿回しセットの販売も好評で、きっと家族の楽しい笑い声のきっかけになったことでしょう。



西広谷校区

11月15日(日)
於:西広谷小学校(26名参加)
テーマ:気づいて!DV

地域の方々や小学校の先生方にも参加頂きました。DVの概要を分かりやすく知って頂けるよう推進員自ら作成した寸劇「DVを知っていますか?」を行い、DVについての現状やその影響の大きさ、被害者への支援機関の存在を共有しました。



他地区での懇談会は…

●DVについて考えました

能町校区……………10月10日(土)能町公民館(32名)
伏木・古府・太田校区…11月24日(火)伏木福祉会館(102名)
西条校区……………11月25日(水)西部公民館(26名)

●男女共同参画について学びました

平米校区……………9月14日(月)平米公民館(20名)
野村・下関・二塚校区…11月11日(水)東部公民館(28名)
千鳥丘校区……………11月20日(金)千鳥丘小学校(22名)
川原校区……………11月26日(木)川原公民館(32名)
万葉校区……………11月28日(土)万葉福祉センター(33名)

●ワーク・ライフ・バランスについて学びました

牧野校区……………10月16日(金)牧野公民館(21名)
福岡5地区……………12月4日(金)Uホール(25名)

今後の開催(1月31日現在)

中田校区……………2月13日(土)中田会館
戸出東部・戸出西部校区…2月24日(水)戸出福祉会館
横田・博労校区……………3月19日(金)博労公民館